

食を守る、食を育む、食を楽しむ

もっと楽しい「食育活動」へ ―(株)関西スーパーマーケット―

「食への関心を高める活動」

株式会社関西スーパーマーケットでは、家族だんらんで食事をすることが「食育」として大切だという考え方の下に、「食」についてより理解が深まるよう、幼稚園から小学生を中心に体験イベントやツアーを企画している。「食育体験ツアー」は、地域の子どもたちを店舗に招いて、体験型の食育学習を年間24回実施。平成24年5月からは兵庫県阪神北県民局と協働して「親子食育体験ツアー」の取り組みも開始している。

「お買い物ゲーム」も、同社が取り組む楽しいイベントの一つ



農作物の収穫体験や生産地見学といったイベントでは、野菜の収穫や魚を獲ることなどを実際に体験し、楽しいだけでなく、現場の苦労も理解することができ。イベントに参加した子どもたちからは笑顔があふれ、その姿を見た親からも好評を得ている。

「参加者から、今まで何気なく食べていたごはんに対して、『いただきます』という気持ちが変わったというはがきをいただきます。仕入れて売っている私たちも、現地に行つて一緒に体験することで、もの考え方が変わってきます」と総務チームの間秀生さんは話す。普段、口にしていく食べ物が、どうやってできているかを子どもたちが経験することが、「食育」につながるという。

また、「食を販売する自分たちには下手なものでは販売できない」と社員が社会的使命を再認識する機会にもなっている。

「振り返ってみれば」社会貢献

同社が取り組んでいる社会貢献活動は、食育だけではない。森林保全活動では、山に木を植えることによって、将来的に海の魚介類を育てていくことになるということ、海・山川と自然は大きくつながっているということを参加者に伝えている。

また、伊丹市が行う次世代育成支援行動計画「愛あいプラン」の一環で阪急伊丹駅前保育所が開設されるにあたり、地元根拠企業として、テナント区画の提供などの協力を行つ

た。「まだまだ保育所の数も少ないので、仕事に出るお母さんを少しでも支援できればと思う」とチームリーダーの甲斐武志さんは話す。

同社では、最初から社会貢献として取り組むのではなく、後から振り返って初めて「これって社会貢献だったのか」と気付くことが多い。社長をはじめ、全社員がそういうことが好きな性分であるようだ。上記のイベントやツアーの企画は、店舗で長年接客を行ってきたスタッフが知っている。「お客さまと直接関わる現場を知っているからこそ、力が入ります」と甲斐さんは力強く話してくれた。



川や海の自然も育む森林保全活動

株式会社関西スーパーマーケット

所在地 伊丹市中央5丁目3番38号

TEL 072-772-0342

URL <http://www.kansaisuper.co.jp/>